

令和6年度

第4回八雲町社会教育委員会議

〇と き 令和7年3月17日（月）
午後6時00分～

〇ところ 八雲町公民館第1・2集会室

1 開 会

2 あいさつ

八雲町教育委員会 教育長 土 井 寿 彦
八雲町社会教育委員 委員長 小 林 元 彦

3 議 題

（1）令和6年度 社会教育課・熊石教育事務所所管事業実施報告について

（2）令和6年度 社会教育委員各部会等活動報告について

（3）令和7年度 教育行政執行方針について

※ 資料は当日配付します

（4）令和7年度 社会教育関係予算について

（5）令和7年度 社会教育課・熊石教育事務所所管事業計画案について

（6）その他

4 閉 会

令和6年度八雲町社会教育課・熊石教育事務所所管事業について

【少年教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和6年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
ミニ金魚ねぶたづくり講習会 (第39回旧たこづくり講習会)	10月19日(土)	町民センター	「金魚ねぶた」をすることにより、自分の手で工夫して作る体験の中から、日本の伝統的なものづくりを学び親しむとともに、青少年の健全育成を図る。 ◆講師 成田幻節氏(ねぶた絵師) ※主管: 若人の集い	R6	9	4,500	子ども9名、大人6名	
				R5	9	8,400	子ども21名、大人7名	
				R4	9	4,800	子ども12名、大人4名	
第46回 子どもアイデア作品展 ◆公民館事業	8月～9月	公民館	子どもの創造する力をのばし、手作りの楽しさや工夫する喜びを理解させるとともに「科学する心」を涵養する。 ◆参加者 小学生109名 ◆内容 9月9日(月)応募締切、審査会9月12日(木)、表彰式9月25日(水) ※入賞作品の12点はものづくり・アイデア作品展(函館地方児童生徒発明工夫展)に出品、入賞作品のうち7点は北海道青少年科学技術振興作品展に出品、うち1点入選	R6	51	52,545	小学生109名	小学校4校
				R5	50	47,840	小学生112名	小学校4校
				R4	50	41,910	小学生139名	小学校5校
ユーラップ川 自然体験学習会	①6月23日(日) ②11月2日(土) ③1月19日(日) ④3月25日(火)	遊楽部川ほか	遊楽部川の自然を観察し、体感することで郷土のよさの気づきを促すとともに、環境問題についても意識の醸成を図る。 ◆講師 稗田一俊氏 ①川釣り探検(20名) ②鮭の遡上観察会(8名) ③オオワシ、オジロワシ観察会(9名) ④鮭の稚魚観察会	R6	35			
				R5	35	24,450	4回・延べ56名	
				R4	35	36,100	4回・延べ60名	
新春書初め席書大会 (熊石地域)	1月9日(木)	ふれあい交流センターくまいし館	新年の書初めを行うことで書に親しみ子どもの情操を高める。 ◆小・中学生対象 ◆大会(1月9日)、審査会(1月9日) ※八雲、熊石両地域合同展示会(熊石:2月12日～19日、八雲:2月21日～28日)	R6	37	7,500	小学生10名、中学生1名	
				R5	38	7,750	小学生7名、中学生0名	
				R4	37	7,380	小学生6名、中学生4名	
第60回 小・中学生新年席書大会 (八雲地域)	1月7日(火)	公民館	新年の書初めを行うことで書に親しみ子どもの情操を高める。小中学校・各書道塾などをとおして参加者を募集する。 ◆小・中学生対象、小学校1年生～6年生の各学年ごと、中学生と7部門で行う。 ◆大会(1月7日)、審査会(1月8日)、表彰式(1月28日)実施 ※八雲、熊石両地域合同展示会(熊石:2月12日～19日、八雲:2月21日～28日)	R6	95	89,390	小学生44名、中学生20名	
				R5	95	81,900	小学生50名、中学生16名	
				R4	90	75,870	小学生60名、中学生19名	
公民館 生涯学習講座 (子ども対象) ◆公民館事業	パレット 5月～2月 アトリエ 10月11日(金) ～10月14日 (月)	公民館	創作活動をすることの喜びと楽しみを知るとともに、子どもの豊かな感性を育む。 ・子ども絵画パレット(幼児～小3対象)(12名) ・子ども絵画アトリエ(小3～中3対象)(8名)	R6			参加者20名	
				R5			参加者21名	
				R4			参加者26名	
公民館 生涯学習パソコン講座 (子ども対象) ◆公民館事業	3月26日(水)	公民館	情報化時代に対応し、パソコン講座を開催する。 ・八雲地域 プログラミング ※共催: ソフトバンクロボティクス(株)	R6				
				R5			参加者11名	
				R4			参加者11名	

【少年教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和6年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
国際交流事業	3月12日(水) 3月27日(木)	くまいし館 公民館	小学生を対象に、外国語指導助手との交流や遊びをとおして、異文化を体験し国際理解を図る。 ◆講師 外国語指導助手 ◆内容 おやつ作り	R6	19			
				R5	19	3,300	八雲8名	
				R4	19	9,400	八雲9名	
国際交流のつどい	休止	—	世界各国からの留学生とホストファミリーとの交流を中心に、日本の伝統文化体験、学校交流、地域交流をとおして、相互の国際理解、国際交流を図る。	R6	0		休止	
				R5	0	0	中止(受入先無しのため)	
				R4	0	0	中止(コロナ)	
第41回 お年寄りと子どものつどい	①6月15日(土) ②7月13日(土) ③8月10日(土) ④9月14日(土) ⑤10月5日(土) ⑥11月9日(土) ⑦12月14日(土)	公民館ほか	高齢者と子ども達が、各種活動を通じて世代間交流することで、生きがいづくりや感謝・思いやりの気持ちを育む。 ◆開催内容 ①モルック体験(子2名、高齢1名)、②おやつ作り(中止)、③バスツアー(子4名、高齢1名)、④けん玉遊び(子3名、高齢1名)、⑤木と触れ合おう！(子8名、保護者2名)、⑥交流会&ゲーム(子2名)、⑦もちつき(子7名、高齢7名) ※主管: 社会教育推進委員会	R6	39		子ども26名、保護者2名、高齢者10名	
				R5	39	25,382	子ども81名、保護者17名、高齢者22名	
				R4	39	30,200	子ども112名、保護者2名、高齢者20名	
英語で遊ぼう FOR LITTLE CHILDREN (おやこの英語教室)	3月8日(土) 3月15日(土)	公民館	外国語指導助手との会話や遊びを通して、外国の文化や生活について学習するとともに、英語への理解を深める。 ◆講師 外国語指導助手 ◆内容 簡単な英語を使った歌、ゲームなど	R6	16			
				R5	16	3,520	2回、延べ62名	
				R4	16	7,800	3回、延べ23名	
第41回 ふるさと発見ウォークラリー大会	9月29日(日)	町内	ウォークラリーに参加することをとおして、ふれあいや絆を深めるとともに、八雲地域の歴史や文化を学ぶきっかけとする。	R6	66	26,109	21名(7チーム)	
				R5	66	17,640	25名(9チーム)	
				R4	66	41,250	35名(12チーム)	
小牧市・八雲町児童・生徒学習交流事業	(受入) 8月2日(金) ～8月5日(月) (派遣) 11月2日(土) ～11月4日(月)	(受入) 町内 (派遣) 愛知県小牧市 ほか	八雲町を拓いた祖先の出身地としてゆかりの深い愛知県小牧市の児童との学習を通して両市町の交流を図る。 夏季は愛知県小牧市より児童22名受入(3泊4日) 秋季は八雲町から生徒6名、引率2名を派遣(2泊3日)	R6	1,631	1,156,190	(受入) 児童12名参加 (派遣) 生徒6名派遣	
				R5			学校教育課所管	
				R4				
木エクラフト講座	中止	—	熊石の自然を活かして様々な体験や創作活動を開催し、青少年の健全育成を図るだけでなく、郷土のすばらしさの再認識や親子のきずなを深める。 ◆内容 木エクラフト体験等	R6	—	—	中止	
				R5	—	—	中止	
				R4	—	0	中止(代替事業実施)	

【少年教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和6年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
カタカタぬ〜りぬり (泊川集学校共催事業)	中止	—	3m×3mの布に描いてある絵に参加者で色を塗り、ふれあいや絆を深めながら創作活動を行うことにより、青少年(親子含め)の健全育成を図る。 ※泊川集学校とコラボレーション開催	R6	—	—	中止	
				R5	13	—	中止	
				R4	15	10,000	20名(子14名・大6名)	
ヒロシマ・ナガサキ 原爆写真ポスター展	①7月22日～29日 ②7月31日～8月13日 ③8月15日～21日	①公民館 ②落部支所 ③熊石総合支所	戦争体験や原爆被爆体験を伝えるため、原爆被害の実相や現在の核兵器の状況などについて描かれたポスターをとおして戦争の悲惨さを知り、被爆体験を次の世代に正しく伝え、平和意識を高める。 ◆内容 ポスター展示「子供たちの平和」ポスター DVD「太陽をなくした日」視聴 千羽鶴折り紙コーナー設置	R6	6	4,850	感想簿記載者0名	
				R5	6	4,440	感想簿記載者3名	
				R4	6	4,260	芳名帳記載者6名	
町長と高校生の意見交換会		八雲高等学校	八雲町の高校生が、八雲町をよりよい町、住みよい町にするために、町長との意見交換をとおして、まちづくりへの関心を高める機会とする。	R6	—	—	—	学校教育課へ所管替
				R5	0	0	7名(八雲高校2年生)	
				R4	—	—	—	
化石採集体験学習	6月29日(土)	上八雲	ポンセイヨウベツ川右岸での瀬棚層の観察や貝化石の採集体験を行う。	R6	15	14,950	26名(子15名・大11名)	
				R5	15	1,485	40名(子21名・大19名)	
				R4	8	4,212	20名(子12名・大8名)	
縄文文化体験講座	3月20日(木・祝)	公民館	勾玉についての学習を行ったあとに、実際に滑石という石を加工して勾玉作りを体験する。	R6	9			(勾玉作り)
				R5	9	3,900	参加者34名	(勾玉作り)
				R4	4	6,510	参加者20名	(勾玉作り)
少年文化財教室	3月27日(木)	公民館	体験学習を通して、八雲の自然や歴史について学ぶ。	R6	12			絵手紙
				R5	15	0	—	
				R4	6	6,510	参加者4名	空飛ぶタネの模型づくり体験
ミュージックサマースクール	6月15日(土) ～6月16日(日)	今金中学校	音楽に対する関心を高め、演奏技術の向上をめざすとともに、4町の生徒が互いに交流を深める。 ◆内容 中学生のためのバンドクリニック ガラコンサート など	R6	230	211,600	参加者延べ17名	
				R5	150	150,000	参加者延べ26名	
				R4	—	—	—	

【青年・成人教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和6年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
八雲町二十歳の集い	1月12日(日)	シルバープラザ	◎令和7年八雲町二十歳の集い 20歳を迎えた青年を対象に、ふるさと八雲や自分の生き方をあらためて見つめ直すことのできる式典等を開催する。 (対象者H16.4.2～H17.4.1生まれ) ◆式典、記念講演、動画上映など	R6	627	337,572	91名(対象者151名)	八雲・熊石合同開催
				R5	653	392,044	85名(対象者143名)	
				R4	650	463,964	91名(対象者134名)	
YOU・遊・クラス (第50回八雲町青年学級)	5月22日(水) ～3月23日(日)	公民館ほか	働く青年の人格形成と住み良い地域づくりを進める為の仲間づくりを図るとともに、青年への学習機会を提供し、自主的な社会参加活動を促進する。 ◆クラス生: 8名	R6	12		8名参加	
				R5	12	3,900	8名参加	
				R4	12	0	中止(応募少数)	
第38回 青年活動リーダー研修会	1月31日(金)	公民館	青年活動の意義や青年としての生き方、具体的な団体の運営方法などについて学習することにより、各自の果たす役割を見だし、団体及び活動の活性化を図る。 ◆内容 講演会「つながりを大切に」 ◆講師 阪 光平 氏(北海道青年団体協議会会長) ※主管: 若人の集い	R6	48	27,320	18名	
				R5	48	45,500	21名	
				R4	52	51,650	19名	
青年活動道外研修 (隔年実施)	R6実施なし	—	全国のまちづくりについての研修や活動家との交流をととして、地域における青年活動の活性化を図る。研修団を組織して研修事業を実施する。研修団へ助成金の支出と支援を行う。	R6	—	—	無(隔年実施のため)	
				R5	96	96,000	3名参加	
				R4	—	—	無(隔年実施のため)	
第41回 八雲町青年問題研究集会	3月14日(金) ～3月15日(土)	公民館	参加者が主人公となって、仲間との話し合いを通し、青年活動の点検や生きていくうえでの課題解決を図り青年自らの成長に役立たせる。 ◆実行委員会 12月発足 ◆内容 記念講演「地域活性化の処方箋～八雲で楽しく暮らし続けていくために～」、分科会 ◆講師 大野 剛志 氏(旭川市立大学 教授) ※主管: 青研集会実行委員会(若人の集い)	R6	143			
				R5	143	134,260	47名	
				R4	147	136,160	43名	
茜学級 (第51回 八雲町女性学級)	6月5日(火) ～3月4日(火)	公民館ほか	学習活動や趣味活動などの取り組みをととして仲間づくりをすすめるとともに、住みよい地域づくりにむけて地域や家庭で女性が果たす役割について考える。 ◆学級生: 10名	R6	17	2,400	10名、延69名	
				R5	17	1,980	7名、延52名	
				R4	16	8,600	11名・皆勤1名・精勤1名・修了3名・延100名	

【青年・成人教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和6年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
第34回 全町女性研修会	1月25日(土)	公民館	全町にわたる女性団体及びサークル、個人が女性の立場から一堂に集い、地域の活性化のために女性の果たす役割を考える。 ◆内容 講演会、実習「体は食べものでできている 体にいいものを食べよう」 ◆講師 ローラ♡ファーム 長谷川 照美 氏 ※主管: やくもレディースネット	R6	109	30,540	26名	
				R5	109	104,600	47名	
				R4	113	112,770	16名	
女性活動リーダー養成国内研修(隔年実施)	3月18日(火) ～3月20日(木・祝)	岩手県	全国のまちづくりについての研修や女性活動家との交流をとおして、地域における女性活動の活性化を図る。研修団を組織して研修事業を実施する。研修団へ助成金の支出と支援を行う。	R6	96			
				R5	—	—	無(隔年実施のため)	
				R4	96	96,000	3名	
第41回 あんどん型山車づくり講習会	10月18日(金) ～10月20日(日)	町民センター	町民が一丸となって取り組める山車行列をめざして、山車の絵の描き方の基本技術を学び、地域・職場等で参加できるきっかけをつくるとともに、絵の技術向上をめざす。 ◆山車絵の制作 ◆講師 成田幻節 氏(ねぶた絵師) ※主管: 山車行列実行委員会	R6	74	73,500	延べ36名	
				R5	74	73,500	延べ91名	
				R4	78	78,000	延べ78名	
マイプラン学習講座 (自主運営学習事業)	通年	公民館ほか	町内の団体、サークル等が自主的に行う学習活動へ講師を派遣し、町民の生涯学習活動の推進を図る。(謝金の一部支援、会場確保、PR協力等を実施する。) R6: 2件実施済 ・9月1日(日)「星空活用ワークショップ: 滞在者の満足度を上げる仕組みとは？」 主催: 八雲グリーンツーリズム推進協議会 参加者16名 ・3月1日(土)講演会「危険な核のゴミ、いま地層処分してはいけない8つの理由」 主催: 八雲の未来を創造する会 参加者34名	R6	120			
				R5	120	70,000	2件応募有 延べ62人参加	
				R4	120	0	応募なし	

【高齢者教育関係事業】

【単位:予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和6年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
遊楽部学園 (第52回 八雲町高齢者学級)	6月21日(金) ～3月14日(金)	公民館ほか	町内の高齢者が教養や趣味を身につけることにより、生きがいを創造する。 ◆学園生:14名	R6	45		14名	
				R5	45	7,200	14名	
				R4	44	0	13名	※事業縮小実施 につき支出なし
第31回 シルバーオリンピック	10月28日(月)	総合体育館	町内の高齢者が一堂に会し、スポーツ活動を実践することにより健康づくりの意識高揚と体力の維持を図る。 ◆内容 モルック、玉入れ ※主催:八雲町・八雲町教育委員会	R6			13チーム、114名	保健福祉課 主催事業
				R5			中止(コロナ)	保健福祉課 主催事業
				R4			中止(コロナ)	保健福祉課 主催事業
地域生きがい学級	4月～3月	各地域会館	高齢化社会に対応するため、趣味や教養などの学習活動を展開し、豊かな生きがいづくりを図るため、地域単位で自主活動を促進する。 ◆開設期間 4月～3月 ◆開設学級 3学級 ・山越地区 学級生13名 ・落部地区 学級生12名 ・大新地区 学級生8名	R6	31		3地域・33名	
				R5	31	7,500	3地域・33名	
				R4	31	7,500	3地域・36名	
第19期熊石生きがい学習塾	6月～11月	ふれあい交流センターくまいし館 ほか	高齢者の継続的学習の場と機会を拡充し、生涯学習における高齢者教育の充実を図る。 ◆内容 ①熊石歴史記念館の見学(6月28日:5名) ②エコバックづくり(7月29日:5名) ③茜学級との交流パークゴルフ(9月10日:3名) ④せたな町巡り(10月17日:2名) ⑤モルック講習会(11月11日:5名) ⑥熊石文化祭見学・修了式(11月22日:5名)	R6	30	0	6回・延べ25名	
				R5	33	11,468	5回・延べ27名	
				R4	12	10,000	4回・延べ16名	

【家庭教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和6年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
幼児教育講演会	2月20日(木)	八雲マリア幼稚園	子どもの人格形成に重要とされる幼児期の教育について学習するとともに、子育てをする親同士のネットワーク作り、地域での子育てについて考える。 ◆講演・実演「遊びの中に学びがある！ 知育カードゲームで育む子どもの心の力」 ◆講師 藤田 進 氏(絵本とおもちゃの専門店ろばのこ店主) ※主管:八雲マリア幼稚園(公募)	R6	59	31,650	39名	
				R5	59	25,280	30名	
				R4	58	56,700	18名	
家庭教育支援講座	3月8日(土)	はぴあ八雲	学習をとおして親育ちを図り、家庭教育と子どもの健全な成長を支援し、地域ぐるみの子育てをめざす。 ◆講演 「免疫力アップでみんな笑顔全開！」 ◆講師 石原 新菜 氏(イシハラクリニック副院長、温活ドクター、健康ソムリエ) ※主管:八雲町地域教育力活性化推進協議会、八雲町女性連絡会議、八雲町社会教育推進員会 ※2事業がタイアップし、同一の講師・内容で開催	R6	47	100,000	68名	
R5				47	25,280	31名		
R4				47	46,700	26名		
家庭教育講演会				R6	50	—	—	
R5				50	50,000	27名		
R4				50	51,700	25名		
第36回 親子の自然体験学習	7月20日(土)	町内	北海道の自然に接し、自然の大切さや素晴らしさを理解すると共に、親子の心のふれあいを図る。(参加者:40名) ◆内容 ホタル・星空観察 ※主管:社会教育推進員会	R6	22		40名	
				R5	22	29,300	20名	
				R4	21	15,000	8名	

【生涯学習】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和6年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
第33回 生涯学習フェスティバル	10月～12月	公民館ほか	町内社会教育関係団体との連携・協力のもと、多種多様な生涯学習事業を町民各層に提供し、町民の生活資質向上を図るとともに、地域づくりについて考える機会にする。 ◆実行委員会 7月発足、協賛事業募集、チラシ等で事業をPR ◆内容 講演会、団体の協賛事業、地域間交流事業、キッズパフォーマンスなど ※主管:生涯学習フェスティバル実行委員会	R6	174	137,496	24事業・26回 2,242名参加	
				R5	174	131,470	37事業・41回 2,223名参加	
				R4	178	173,700	22事業・22回 1,435名参加	
公民館生涯学習講座 ◆公民館事業	5月～3月	公民館	集団で創作活動等をすることの喜びを知るとともに、余暇を有意義に活用するため、町民ニーズにあった各種講座を開設し、生涯学習の振興を図る。 ◆開催講座 ・八雲地区13講座(着つけ、絵画(昼・夜)、篆刻、俳句入門、ソーイング、小原流生け花、英会話、フラダンス(昼)、子ども絵画(パレット・アトリエ)、八雲学、超初級ハングル教室)	R6	815		八雲13講座	
				R5	835	608,950	八雲14講座 (延べ813名)	
				R4	885	593,620	八雲14講座 (延べ866名)	
公民館生涯学習講座 「木彫り熊講座」	6月～3月 (毎週土、冬季隔週の日) 全40回	木彫り熊資料館	《北海道木彫り熊発祥の地・八雲》の木彫り熊の歴史と文化を学び、その伝統技法を後世に継承し、木彫り熊を製作することにより町づくりに取り組む町民の育成をめざす。 ◆受講者:15名	R6	452		受講者15名	
				R5	385	284,198	受講者13名 (延べ400名)	
				R4	430	235,900	受講者13名 (延べ334名)	
公民館パソコン講座 ◆公民館事業	6月24日(月) ～10月30日(水)	公民館	情報化時代に対応し、各種パソコン講座を開催する。 ◆開催講座 5講座募集	R6	316	143,400	5講座・32名(延べ93名)	
				R5	261	83,400	5講座・19名(延べ54名)	
				R4	257	79,850	5講座・31名(延べ89名)	
IT町民サポートセンター ◆公民館事業	4月～3月	公民館 はぴあ八雲	町民のパソコンに関する相談窓口を月2回開催し、問題解決するとともに、パソコンの普及を図る。 ◆開催日時 4月～3月(毎月第2・4木)	R6	63			
				R5	63	88,800	全24回・16名利用	
				R4	62	77,250	全24回・23名利用	

【生涯学習】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和6年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
茶道講座	6月～11月	梅雲亭	日本の伝統文化に親しみ、茶道の作法を学ぶ。 ・全12回(月2回、平日夜間) ◆受講生: 9名	R6	47	46,800	12回実施、受講生9名	
				R5	47	46,800	12回実施、受講生7名	
				R4	47	46,800	12回実施、受講生11名	
史料より見る歴史講座 (八雲・熊石地域)	八雲: 11月2日(土) 熊石: 3月18日(火)	公民館 熊石総合支所	八雲地域に関する古文書から知り得る、八雲・熊石の歴史について学ぶ。 ◆講師 幸村恒夫氏	R6	19		八雲15名	
				R5	20	2,400	八雲17名	
				R4	16	2,880	熊石7名、八雲12名	
特別展 木彫り熊100周年記念 尾張徳川家の八雲移住と木彫り熊	3月20日(水・祝) ～5月12日(日)	木彫り熊資料館	尾張徳川家の八雲発展への役割、木彫り熊を推奨した徳川義親についての展示。 来場者: 1,282名	R6			(R6) 予算: 132千円 決算: 円 来場者: 人 (R5) 予算: 133千円 決算: 75,891円 来場者: 6,438人 (R4) 予算: 133千円 決算: 31,828円 来場者: 3,618名	
				R5				
				R4				
特別展 イッピン! 八雲の木彫り熊	6月15日(土) ～9月29日(日)	木彫り熊資料館	八雲町内で作られてきた木彫り熊の名作を展示し、多種多様な作品を一覧できるようにする。展示資料の中から好きな木彫り熊に投票してもらい熊総選挙を8月24日(土)から9月29日(日)まで開催。 来場者: 3,873名	R6				
				R5				
				R4				
特別展 ジョバン木彫展～スイスにおける約100年前の木彫作品～	10月8日(火) ～12月22日(日)	木彫り熊資料館	スイスのベルン州ブリエンツ町にあるジョバン社より寄贈になった木彫品を中心に展示し、八雲の木彫り熊のルーツを紹介する。 来場者: 2,086名	R6				
				R5				
				R4				
企画展 新収蔵絵画展	2月12日(水) ～3月30日(日)	木彫り熊資料館	資料館が収蔵する美術資料の展示。今回は近年寄贈された絵画を展示する。	R6				
				R5				
				R4				
企画展 ひな人形展	2月12日(水) ～3月3日(月)	梅村庭園 (梅雲亭)	郷土資料館が所蔵する明治期から昭和期のひな人形とやくもレディースネットが所蔵する全国のひな人形の展示。2月24日(月・祝)にやくもレディースネットによる甘酒の提供、3月2日(日)に表千家同好会によるお抹茶の提供を実施した。 ※共催: やくもレディースネット	R6	0	0	来場者: 741名	甘酒・抹茶提供
				R5	0	0	来場者: 726名	甘酒・抹茶提供
				R4	0	0	来場者: 480名	甘酒・抹茶提供
熊石歴史記念館 特別展開催事業	①4月27日(土) ～5月7日(火) ②7月23日(火) ～8月4日(日) ③8月8日(木) ～8月25日(日)	熊石歴史記念館	熊石歴史記念館の教育的活用と地域の活性化をめざして特別展を開催し、地域文化の振興を図る ◆特別展 ①「狩獵(ハンター)×狩獵(ハンター)展」②「あなたを守り隊! 自衛隊活動展」③「相沼奴展」	R6	0	0	来場者: 476名	①245名②95名③136名
				R5	0	0	来場者: 172名	「趣味の油絵展」
				R4	0	0	来場者: 169名	「熊石の絵師 鋳谷抱圓展」

【生涯学習】

【単位：予算（千円）、決算（円）】

事業名	開催日時	会場	令和6年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
木彫り熊100周年記念事業	通年	町内	令和6年度が木彫り熊発祥100周年となることから、八雲町の木彫り熊の歴史をたどり、木彫り熊の「今」を知り、未来について考え、八雲町民がより町に誇りと愛着を持てるように、令和5年度から事業を実施する。 ◆特別展2本 ◆クマさんの日トークイベント(8月31日、9月1日) ◆協賛事業募集 ◆100周年記念映像記録制作放送業務	R6	6,721		トークイベント来場者計258名	
				R5	4,290	306,143	トークイベント来場者150名	
				R4				

【文化財】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和6年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
文化財パトロール	11月20日(水)	町内	渡島教育局職員と道から委嘱を受けた調査員と共に、町内に所在する文化財の巡視を行う。	R6	0	0	3名(八雲町調査員、他町調査員、渡島教委局担当者)	
				R5	0	0	3名(八雲町調査員、他町調査員、渡島教委局担当者)	
				R4	0	0	3名(八雲町調査員、他町調査員、渡島教委局担当者)	
企画展 重要文化財 「コタン温泉遺跡 出土品」展	10月8日(火) ～11月10日(日)	木彫り熊資料館	北海道教育委員会が定める「北海道文化財保護強調月間」に合わせて、国指定重要文化財「コタン温泉遺跡出土品」の公開・展示を行う。	R6	0	0	来場者: 1,454名	
				R5	0	0	来場者: 1,032名	
				R4	0	0	来場者: 1,157名	

【団体事業(主要事業関係)】

【単位:予算(千円)、決算(千円)】

事業名	開催日時	会場	令和6年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
八雲町平和学習事業	8月5日(月) ～8月7日(水)	広島県	八雲町の核兵器廃絶平和都市宣言に基づき、平和学習の一環として平成25年度以降、毎年町内各中学校から1名ずつ(八雲中学校は2名の選出)と引率2名を被爆地広島県へ派遣し、平和の大切さを学習させるとともに、次世代への平和教育の振興を図る目的で実施。 ・中学生5名、引率教諭1名、職員1名、計7名、被爆地広島県に2泊3日で派遣する。	R6	1,146	1,146		
				R5	991	991		
				R4	1,240	1,240		
第40回 八雲山車行列	7月6日(土) ～7月7日(日)	町内	町民各層が利害関係をぬきにして心の共鳴をさせ、人間のきずなを深めることのできる事業として山車行列を行い、町民の心のふるさとづくりを行うとともに、地域の新たな文化創造をはかり、住みよい地域づくりを進めることを目的に実施する。また、令和6年度は第40回目の開催となることから、40周年記念事業を実施。 ○主催 八雲山車行列実行委員会	R6	4,500	4,500		
				R5	3,000	3,000		
				R4	2,450	2,450		
第38回 八雲さむいべや祭り	2月9日(日)	パノラマパーク	八雲町の冬のイベントとして「八雲さむいべや祭り」を開催するため、実行委員会へ補助金を支出し、八雲町の活性化を図る。 ○日時 令和7年2月9日(日) ○主催 八雲さむいべや祭り実行委員会(9団体で構成) ○会場 噴火湾パノラマパーク ○内容 スノーモービル「白熊号」運行、チューブソリ滑り、各種バザー、お楽しみゲーム大会、その他アトラクションなど	R6	1,270			
				R5	1,270	1,270		
				R4	1,270	970		

令和6年度 八雲町社会教育委員各部会等活動報告

☆ 社会教育委員

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
6月11日(火)	第1回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	12名出席
10月2日(水)	第2回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	12名出席
12月12日(木)	第3回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	11名出席
3月17日(月)	第4回八雲町社会教育委員会議 兼公民館運営審議会	八雲町公民館	
5月9日(木)	令和6年度渡島社会教育委員連絡協議会第1 回役員会及び定期総会	函館市	委員長・事務局
7月11日(木) ～12日(金)	第44回北海道市町村社会教育委員長等研修 会	札幌市	委員長・事務局
11月1日(金) ～2日(土)	第63回北海道社会教育研究大会(オホーツク大会) 兼全国社会教育委員連合北海道ブロック大会	網走市	委員長・事務局
2月26日(水)	令和6年度渡島社会教育委員研究集会	函館市	委員長・副委員長、事務局3名

☆ 総務部会

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
1月20日(月)	第1回総務部会	八雲町公民館	教育委員会事務事業の 外部評価について等

☆ 事業部会

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
10月2日(水)	第1回事業部会	八雲町公民館	6名出席
11月29日(金)	社会教育委員自主研修会	八雲町公民館	八雲町と木彫り熊に關す る基礎講座(講演)等

☆ 団体育成部会

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
7月17日(水)	第1回団体育成部会	八雲町公民館	4名出席
9月25日(水)	第2回団体育成部会	八雲町公民館	3名出席
未定	第3回団体育成部会	八雲町公民館	
未定	町内活動団体交流会	八雲町公民館	

令和7年度 社会教育関係予算一覧

(千円)

	令和7年度予算額			令和6年度予算額			増減 ①-②
	当初一次	当初二次	合計①	当初一次	当初二次	合計②	
①社会教育総務費(八雲分)	6,425	8,810	15,235	7,229	14,447	21,676	▲ 6,441
②社会教育総務費(熊石分)	280	0	280	280	0	280	0
③社会教育総務費小計 (①+②)	6,705	8,810	15,515	7,509	14,447	21,956	▲ 6,441
④公民館費	7,840	460	8,300	7,821	453	8,274	26
⑤史跡史料管理費	2,393	3,970	6,363	2,323	966	3,289	3,074
⑥郷土資料館費	1,085	0	1,085	1,001	6,794	7,795	▲ 6,710
⑦町民センター管理費	5,181	5,841	11,022	5,286	0	5,286	5,736
⑧熊石歴史記念館管理費	2,077	0	2,077	2,056	0	2,056	21
⑨職員費(社会教育係)	12,588	0	12,588	10,668	0	10,668	1,920
⑩職員費(郷土資料館係)	10,268	0	10,268	8,331	0	8,331	1,937
⑪職員費(熊石教育事務所)	2,434	0	2,434	2,054	0	2,054	380
⑫社会教育課所管小計 (①+④~⑦+⑨+⑩)	45,780	19,081	64,861	42,659	22,660	65,319	▲ 458
⑬熊石教育事務所所管小計 (②+⑧+⑪)	4,791	0	4,791	4,390	0	4,390	401
⑭合 計 (⑫+⑬)	50,571	19,081	69,652	47,049	22,660	69,709	▲ 57

◇令和7年度 社会教育関係予算(当初二次)の概要
別紙のとおり

令和7年度 社会教育関係予算（当初二次）の概要

（単位：千円）

No.	項	目	件 名	予 算 額	説 明
1	4. 社会教育費	1. 社会教育総務費	八雲町平和学習事業	1,132	八雲町核兵器廃絶平和都市宣言（H20.3.20）に基づく平和学習事業の一環であり、町内の中学生を広島県へ派遣し、平和の大切さを学習させるとともに、次世代への平和教育の振興を図る。 （平成22年度・25年度～令和元年度・令和4～6年度実施） ○令和7年8月 広島市 中学生5名、引率1名、職員1名派遣予定
2			八雲さむいべや祭り開催事業	1,270	八雲町の冬のイベントとして開催する「八雲さむいべや祭り」を主催する八雲さむいべや祭り実行委員会へ補助金を支出する。 ○第39回八雲さむいべや祭り 令和8年2月上旬予定
3			八雲山車行列開催事業	4,500	「町民の心のふるさとづくりと地域の新たな文化創造をめざす」ことを目的に開催している「八雲山車行列」を主催する八雲山車行列実行委員会へ補助金を支出する。 ○第41回八雲山車行列 令和7年7月4日（金）・5日（土）予定
4			ミュージックサマースクール事業	238	令和4年度まで「北渡島檜山4町地域連携推進事業」として開催していた事業の参加町負担金等経費。 ○主管：今金町（参加：八雲町、長万部町、せたな町） ○会場：今金町立今金中学校 ○日程：令和7年7月5日・6日予定 ○内容：札幌交響楽団や有識者による中学生のためのバンドクリニック ガラ・コンサートの開催
5			小牧市・八雲町児童・生徒学習交流事業	1,670	八雲町を拓いた祖先の出身地としてゆかりの深い愛知県小牧市の児童との学習を通して両市町の交流を図る。 ※令和7より実行委員会形式で実施予定 ◎夏季休業中～小牧市から児童24名受入（3泊4日） ◎秋季 ～八雲町から生徒6名、引率2名派遣（2泊3日）
6		2. 公民館費	公民館講座「木彫り熊講座」開設事業	460	「北海道木彫り熊発祥の地」として、八雲の木彫り熊の伝統を後世に継承するため、「木彫り熊講座」を復活13年目として年間40回開設する。また、令和7より木彫り熊を彫る人を増やす施策として初級講座10回を新たに開講予定。

令和 7 年度 社会教育関係予算（当初二次）の概要

（単位：千円）

No.	項	目	件 名	予 算 額	説 明
7	4. 社会教育費	4. 史跡史料管理費	梅村庭園整備事業	3,970	梅村庭園の利用者の利便性の向上および、今後の公民館敷地も合わせた有効な利活用につなげるため、梅村庭園と公民館の間に所在する個人保有の土地について購入しようとするもの。 所在地 八雲町末広町152番地 1 面 積 308.28㎡ (93.25坪)
8		6. 八雲町民センター管理費	八雲町民センター小規模改修事業	5,841	八雲町民センターの利用者用トイレについて、利用者から洋式化の要望が以前から出ており、さらに当該施設は災害時の避難所としても指定されていることから、洋式化に改修しようとするもの。 (男子トイレ) 洋 1、和 2 ⇒ 洋 2 (女子トイレ) 洋 1、和 5 ⇒ 洋 3、和 1
	合計		8 件	19,081	

令和7年度 八雲町社会教育課・熊石教育事務所所管事業計画案

(1)月別事業予定

	主催事業・会議等		主催事業・会議等
通年	・IT町民サポートセンター(4月～3月) ・公民館生涯学習講座(6月～12月) ・木彫り熊講座(6月～3月) ・公民館生涯学習パソコン講座(6月～10月) ・梅雲亭茶道講座(6月～11月) ・マイプラン学習講座(3事業)	10月	・重要文化財「コタン温泉遺跡出土品」展(～11月) ・第34回全町生涯学習フェスティバル(～12月) ・お年寄りと子どものつどい④ ・カタカタぬ～りぬり(熊石) ・史料より見る歴史講座① ・ミニ金魚ねふたづくり講習会 ・あんどん型山車づくり講習会
4月	・地域生きがい学級開設(～3月)	11月	・ユーラップ川自然体験学習会② ・お年寄りと子どものつどい⑤ ・第35回全町女性研修会 ・第3回社会教育委員会会議 ・史料より見る歴史講座② ・文化財パトロール ・小牧市・八雲町児童・生徒学習交流事業(派遣)
5月	・熊石生きがい学習塾開講(～10月) ・第1回社会教育委員会会議		
6月	・第53回遊楽部学園開講(～3月) ・第52回茜学級開講(～3月) ・第51回YOU・遊・クラス開講(～3月) ・第39回青年活動リーダー研修会		
7月	・ユーラップ川自然体験学習会① ・お年寄りと子どものつどい① ・ミュージックサマースクール ・化石採集体験学習 ・ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター展(～8月) ・郷土資料館企画展(～9月) ・熊石歴史記念館特別展 ・小牧市・八雲町児童・生徒学習交流事業(受入)	12月	・お年寄りと子どものつどい⑥
8月	・第1回文化財保護審議会 ・お年寄りと子どものつどい② ・第47回子どもアイデア工作展募集	1月	・八雲町二十歳の集い ・第61回小・中学生新年席書大会(八雲) ・新春書き初め席書大会(熊石) ・縄文文化体験講座 ・ユーラップ川自然体験学習会③
		2月	・ひな人形展(～3月) ・第42回青年問題研究集会 ・収蔵美術展(～3月) ・第2回文化財保護審議会
9月	・第47回子どもアイデア工作展審査・展示・表彰式 ・第42回ふるさと発見ウォークラリー大会 ・お年寄りと子どものつどい③ ・第2回社会教育委員会会議 ・木彫り熊資料館企画展(～11月)	3月	・ユーラップ川自然体験学習会④ ・第4回社会教育委員会会議兼公民館運営審議会
		未定	・英語で遊ぼう～For Little Children～ ・国際交流事業(ALT活用事業ほか) ・青年活動道外研修[隔年事業] ・第37回親子の自然体験学習 ・幼児教育講演会 ・家庭教育講演会 ・家庭教育支援講座 ・少年文化財教室